

第66回国際原子力機関（IAEA）総会 概要

令和4年10月25日
外務省
不拡散・科学原子力課
国際原子力協力室

9月26日から30日まで、ウィーンにおいて第66回国際原子力機関（IAEA）総会が開催されたところ、概要は以下のとおり。なお、総会では、高市早苗内閣府特命担当大臣が一般討論演説（ビデオ録画）を行ったほか、上坂充内閣府原子力委員会委員長と引原毅在ウィーン日本政府代表部大使が我が国政府代表として出席した。

1 高市早苗内閣府特命担当大臣の一般討論演説

9月26日（初日）、高市早苗内閣府特命担当大臣が一般討論演説（ビデオ録画）を行った（演説内容は別添参照）。

2 主要な議題

（1）北朝鮮の核問題

北朝鮮に対して、全ての核兵器及び既存の核計画の完全な、検証可能な、かつ、不可逆的な方法での放棄並びに全ての関連活動の速やかな停止に向けた具体的措置をとることを強く求めること、また、全ての加盟国が、関連国連安保理決議に従って、自らの義務を完全に履行することの重要性を強調することなどを主な内容とする北朝鮮の核問題に関する決議がコンセンサスで採択された。

（2）保障措置の強化・効率化

保障措置は、核不拡散のための中核的な要素であり、効果的・効率的な保障措置の必要性、各保障措置協定締結国による協定上の義務の完全な履行の重要性を強調するとともに、事務局長から理事会に対し、引き続き国レベル・アプローチの適用を通じて得られた知見を適宜報告すること等を主な内容とする決議がコンセンサスで採択された。

（3）中東におけるIAEA保障措置の適用

全ての中東域内国に対してNPTへの加入及びIAEA保障措置に関連する国際的な義務の遵守を求めるとともに、全ての関係国に対して域内の非核兵器

地帯設立に向けた取組を求めること等を主な内容とする決議が賛成多数で採択された。

(4) 原子力安全

原子力発電及び放射線技術の導入を検討している国の増加に伴い、加盟国の取組及び基盤の維持・向上のための I A E A 及び加盟国間の支援を奨励すること、原子力安全関連条約の締結及びその義務の履行を加盟国に要請すること、可搬型（水上浮揚型）、小型モジュール炉、第 4 世代炉等の先進炉に関する原子力安全の観点からの継続的な検討を I A E A に要請すること、原子力事故時に適切に情報共有し、原子力発電及び放射線技術を扱う事業者・関係当局・公衆・国際社会における透明性を向上させること、原子力施設に対する攻撃に関し、原子力安全及び核セキュリティ、物理的防護の重要性を認識し強調すること等を主な内容とする決議がコンセンサスで採択された。

(5) 核セキュリティ

国際社会の核セキュリティ強化における I A E A の中心的な役割を確認し、2022 年の改正核物質防護条約に関するレビュー会議の成果を歓迎、サイバー攻撃に対する効果的対策を奨励し、新たな技術に係る課題への対応や人材育成の重要性、ウクライナの原子力施設への軍事行為への懸念等を確認する内容の決議が賛成多数で採択された。

(6) 原子力科学・応用活動強化等

原子力技術の応用に関し、保健・医療、水資源管理、サイバースドルフ原子力応用研究所の改修事業等にかかる I A E A の活動等についての決議がコンセンサスで採択された。

(7) 原子力エネルギー

原子力エネルギーの平和的利用に向けた I A E A の役割を確認しつつ、原子力発電所の運転及び I A E A の活動が、カーボンニュートラルの前進に向けて重要であること、小型モジュール炉を含む先進的な原子力技術に関する国際的な情報交換を促進するよう I A E A に要請すること、原子力発電所の経年劣化管理に関する支援を I A E A に要請すること、原子力に関する知識管理にかかる対応を I A E A に要請すること、また、原子力分野での女性の活躍推進に向けたマリー・キュリー奨学金プログラムの実施が着実に進展していること等を内容とする決議がコンセンサスで採択された。

(8) 技術協力活動強化

技術協力活動の支援、強化に向けた加盟国の共同の責任、原子力の平和的利用の促進に向けた技術協力活動の重要性やこれら活動を通じた持続可能な開発目標（SDGs）の達成等への期待、IAEAに対し、効率的・効果的な事業の実施、資源動員の強化、加盟国やその他関連するパートナーとの協力の強化等を求める決議がコンセンサスで採択された。

(9) ウクライナ情勢を受けた原子力安全、核セキュリティ及び保障措置上の影響

日本を含む各国がウクライナ情勢を受けたステートメントを実施。その中で、カナダは、G7やウクライナを含む57の代表団を代表して、共同ステートメントを読み上げ、ロシアの侵略により生じたウクライナにおける原子力安全、核セキュリティ、保障措置上の影響に対する重大な懸念を強調した。

(了)